



## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	20,093.78	-7.13	-0.04	1.34	1.68	19,762.60
NASDAQ	5,660.78	5.61	0.10	1.90	5.16	5,383.12
日経225	19,467.40	65.01	0.34	1.72	1.85	19,114.37
上海総合	3,159.17	9.61	0.31	1.87	1.79	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,387.96	12.06	0.36	1.76	2.35	3,310.08
ハンセン	23,360.78	-13.39	-0.06	2.07	6.18	22,000.56
H株	9,804.05	-50.31	-0.51	0.91	4.36	9,394.87

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は2.1%高と反発、上海総合指数は1.2%高と続伸

香港市場は27日が旧正月の連休入りで半日立ち会いのため4日半の取引。ハンセン指数は週間で2.1%高と反発した。旧正月の連休を前に手控えムードが漂うなか、米ドル高の一服で資金流出懸念が後退。27日には小反落したが、ハンセン指数は25日に終値で4日ぶりに節目の23000ポイント台を回復。26日まで4日続伸した。本土市場は27日が旧正月の連休入りで休場のため4日間の取引。上海総合指数が週間で1.2%高と続伸した。商いは低調だったものの、週初からじり高の展開となり、26日まで5営業日続伸した。

### 今週の展望:香港市場は堅調な展開か、前半休場で2月1日に取引再開

香港市場は堅調な展開か。30日と31日が旧正月の連休で休場のため、3日間の取引となる。本土市場が2月2日まで休場で本土発の材料が少なく、海外市場の動向に左右されると思われるが、好調なNY市場が支援材料となりそうだ。また、新興国からの資金流出懸念がやや後退していることも追い風。ただ、米国で予定されているFOMCや雇用統計などのイベントに加え、トランプ新政権の動向には注意が必要か。本土市場は旧正月連休で1営業日のみの取引。連休期間中の海外市場の動向次第の展開が見込まれる。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国旺旺(00151)	5.56	11.65
2 恒安国際集団(01044)	63.75	8.05
3 東亜銀行(00023)	33.25	5.56
4 恒隆地産(00101)	19.20	5.49
5 中国神華能源(01088)	16.54	5.22
6 銀河娛樂(00027)	37.15	4.94
7 チャイ・ユコム(00762)	9.22	4.65
8 瑞声科技(02018)	80.00	4.44
9 ハンセン銀行(00011)	158.90	4.20
10 中国蒙牛乳業(02319)	14.58	4.14

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サンス・チャイ(01928)	34.50	-1.15
2 中国平安保険(02318)	40.10	-0.99
3 リー&フン(00494)	3.38	-0.59
4 華潤電力控股(00836)	13.42	-0.30
5		
6		
7		
8		
9		
10		

## ▼今週の主なイベント

- 1月30日(月)
- 【香港】旧正月のため休場(31日まで)
- 【中国】旧正月のため休場(2月2日まで)
- 2月1日(水)
- 【中国】製造業PMI(1月)

## ▼今週の期待材料

- ◆足元で米ドル高が一服、新興国市場からの資金流出懸念の後退が相場の支援材料に
- ◆NY市場でダウが20000米ドル乗せ、ナスダック総合指数が過去最高値更新と好調
- ◆国家観光局は旧正月連休中の中国国内観光客が前年同期比13.6%増と予想、消費の盛り上がり期待

## ▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米大統領がメキシコ国境への壁建設や入国制限など次々と大統領令に署名、さらなる混乱拡大も
- ◆国家統計局が1日に1月の中国製造業PMIを発表、景況感悪化なら景気の先行き不透明感強まる可能性も
- ◆27日発表の米10-12月期GDP速報値は市場予想を下回る1.9%増、前期から伸び率鈍化

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ ファースト・トラクター (00038) : 春節明け後発表予定の1号文件に期待高まる公算
- ☆ 復星国際 (00656) : 傘下クラブメッドが今後3年間で15件のリゾート施設開業へ
- ☆ ダイナムジャパン (06889) : 4-12月の営業収入が5%増加、低貸玉店は12%増
- ◇ 昆命能源 (00135) : 100億元規模の中期社債発行を申請、債務返済や運転資金に充当
- ◇ 東岳集団 (00189) : 山東省に設立する不良債権処理会社に6%出資する計画を発表
- ◇ 中国アルミ (02600) : 焦作万方アルミの株式1.1%を売却、資本関係が消滅
- ★ 中国航空工業 (00232) : 16年本決算は不動産・投資事業の不振で赤字転落の見通し
- ★ 中外運航運 (00368) : 16年本決算は赤字拡大の見通し、景気低迷による運賃下落響く
- ★ 中国太平保険 (00966) : 16年本決算は投資収益の反動減で25%減益の見通し
- ★ ウィン・マカオ (01128) : 10-12月期決算は27%減益、営業費の増加が利益を圧迫

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>  
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。